

らず私丈は只モウ面白いと思つて畫をかくのが數寄ですから。刻苦勉勵などは誠に耳障りて平に御免です。勝手放題に書いて居れば段々經驗も積んでくるソレが即ち研究なのです。

筆などは何んでも好い。能書は筆を撰まず。付木ツペラでも畫はかけるとリキむ人もありませうが。そう云ふ人はそれで差支へありませんから御遠慮なくそう願うこととし。私は筆を吟味するのが何より面白いので。つひコンナような次第になつたのです。筆の御紹介は之で止めて。大下さんはニューマン製のアルミニウムのパレットを持つておゐて。軽くもあり又たエナメルのはかれる憂もない。至極工合の好いものです。之も文房堂へ相談して見ました處が。一つ作つて見ようと云ふので。見本だけは出來て見せてくれましたが誠に氣持の好い出來です。代價は三圓内外との事でした。今に彌々賣出すようになれば誠に便利なことと思ひます。

今度のお談は少し文房堂の廣告をしてやつたような氣味になりましたが。勢致し方ありませんが。其代はり本會の諸君に限り。凡てタゞで呉れるように交渉して見うと思ひますが。先方で承知するかドーかは分りません。

### 水貼の紙

水貼の時、縁に貼る細い紙は、通常日本紙の厚いもの、即ち美濃紙が多く用ひられるが、近ごろ或人の試みたのでは摸造紙が一番よいといふ、それで編者も早速用ひて見たところ、少し紙が伸びて、貼る時に注意が入るが、糊のつきもよく、また剥がす時に、よくとれて跡の體裁も至極よい。摸造紙といふのは『みづゑ』の袋の紙にて、直接讀者は、この袋を使用したら丁度一ヶ月分位ひは間に合ふてせう。